

各 位

2024 年 5 月 22 日

株式会社北洋銀行

ほくよう生物多様性プロジェクト「環境の日セミナー」を開催します

株式会社北洋銀行（取締役頭取 津山 博恒）は、「道内の生物多様性地域戦略の推進」を目的とする「ほくよう生物多様性プロジェクト」の一環として、北海道・札幌市・公益財団法人北海道環境財団（以下、北海道環境財団）と共同で、下記のとおりセミナーを開催いたします。

本セミナーは、北海道と札幌市の生物多様性保全に係る地域戦略について説明を行うとともに、社会教育施設の役割を担う札幌市円山動物園の小菅正夫様による基調講演を通じて、北海道の生物多様性保全活動に関心を寄せていただくことを目的としています。

当行は今後も、道内生態系からの恵みを楽しむ道民の意識向上を図るため、道内事業者の皆さまとともに、北海道の生物多様性保全に向けた取組みを支援してまいります。

記

【セミナー概要】（詳細は別添チラシご参照）

タ イ ト ル	ほくよう生物多様性プロジェクト「環境の日セミナー」
テ ー マ	北海道と札幌市の地域戦略と動物園の役割から生物多様性保全を考える
日 時	2024 年 6 月 5 日（水）15:45～16:45（開場 15:30）
会 場	北洋大通センター4 階セミナーホール（札幌市中央区大通西 3 丁目 7 番地）
定 員	100 名（事前申込制、先着順）
参 加 費	無料
お申込方法	別添チラシの二次元コードまたは URL よりお申し込みください
主 催	北洋銀行、北海道、札幌市、 北海道環境財団（北海道生物多様性保全活動連携支援センター）
内 容	・「ほくよう生物多様性プロジェクト」について ・（仮）次期北海道生物多様性保全計画改定の検討状況について ・「生物多様性さっぽろビジョン」はどう変わったか？ ・基調講演「北海道の生物多様性保全と動物園の役割」

以 上



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。

環境の セミナー

ほくよう生物
多様性プロジェクト

北海道と札幌市の
地域戦略と
動物園の役割から
生物多様性保全を
考える

定員
100名
参加無料

私たちが住む北海道は、近年の気候変動により動植物の生息・生育環境が大きく変化しつつあるほか、開発などにより人の活動域と野生動物の生息域が近接し、あつれきが生じるなどの課題を抱えています。

これらの生物多様性保全に係る課題解決を目指し、北洋銀行、北海道、札幌市、北海道環境財団では「ほくよう生物多様性プロジェクト」に取り組んでいます。

今回のセミナーは本プロジェクトの一環として開催するもので、北海道と札幌市の地域戦略についての説明を行うとともに、社会教育施設として生物多様性保全に取り組む札幌市円山動物園の小菅正夫様に、その役割などについて基調講演を行っていただきます。

どなたでもご参加いただけますので、北海道の生物多様性保全に関心をお寄せください。

基調講演「北海道の生物多様性保全と動物園の役割」



講師

小菅 正夫 氏

北海道大学客員教授、
札幌市環境局参与円山動物園担当

【小菅氏プロフィール】

1948年、札幌市生まれ。73年に北海道大学獣医学部を卒業後、旭山動物園に就職。飼育係長、副園長を経て95年に園長に。2010年に同園を退職。現在は北海道大学客員教授を務めているほか、円山動物園（札幌市）のアドバイザーとして活躍。著書に「旭山動物園」革命」など多数。



2024年6月5日【水】 15:45～16:45

北洋大通センター4階セミナーホール 札幌市中央区大通西3-7

【セミナーホールのご案内】 北洋銀行本店営業部1階店舗内のエレベーターで4階へお越しください。

【お問い合わせ・お申込み】

公益財団法人北海道環境財団

電話011-218-7811 FAX011-218-7812 hokku@heco-spc.or.jp

右の二次元コードからも申し込みいただけます！

※お申込みの際、ご連絡いただいた連絡先情報は、本セミナーの運営以外には使用いたしません。

「お名前」と「日中連絡がつくお電話番号」を
電話・FAX・E-mailでお知らせください。

【主なプログラム】

- 「ほくよう生物多様性プロジェクト」について
株式会社北洋銀行ソリューション部
- (仮)次期北海道生物多様性保全計画の検討状況について
北海道環境生活部自然環境局自然環境課

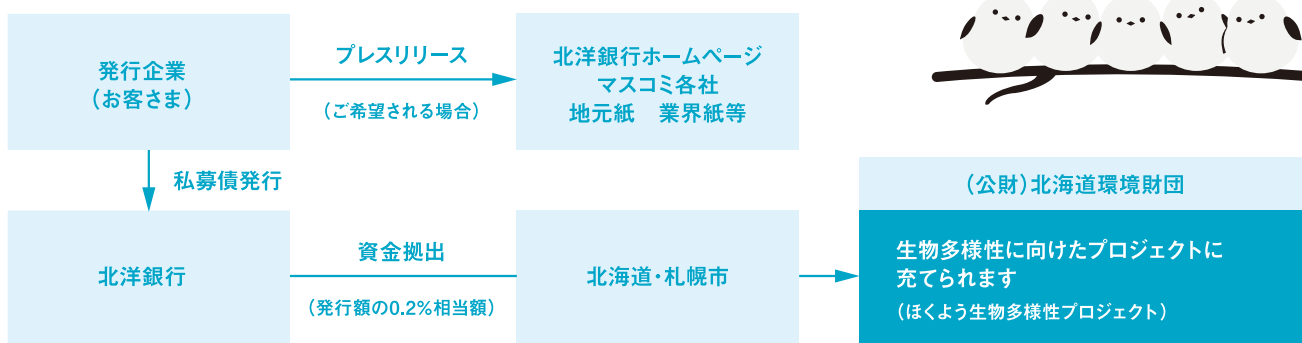
- 「生物多様性さっぽろビジョン」はどう変わったか？
札幌市環境局環境都市推進部環境共生担当課
- 基調講演「北海道の生物多様性保全と動物園の役割」

「ほくよう生物多様性プロジェクト」の活動資金は、 北洋銀行のSDGs(生物多様性)私募債の取組みにより創出されています。

北洋銀行のSDGs(生物多様性)私募債とは？

発行企業様(お客さま)が私募債を発行することで、北洋銀行が発行額の0.2%相当額を「北海道環境財団」へ寄付し、道内の生物多様性保全などの活動費に充当します。

支援の仕組み



発行企業(お客さま)のメリット

- 1 道内の希少種保護や
生息環境を守ることができます。
- 2 環境課題に対する取組み姿勢を広くアピールでき、
企業イメージの向上(優良企業の証)に繋がります。
- 3 固定金利による長期安定資金を
調達できます(固定金利の場合)

北海道自然環境課からのお知らせ

本道の豊かな自然環境がもたらす恵みは、道民の生活ばかりではなく、農林水産業や観光など、様々な産業を支えています。道では、生物多様性の保全と経済活動の両立が持続可能な社会の構築につながるという視点を持って、道民の皆様はもとより、国や市町村、事業者などとの連携のもと、自然の恵みを実感し、将来にわたって享受できる、『人と自然が共生する社会の実現』を目指してまいります。

※現行の計画が、策定後概ね10年が経過したこと、また、令和5年3月に新たな国家戦略である「生物多様性国家戦略2023-2030」が決定されたことから、現行計画の見直しを行っています。検討状況については、北海道環境審議会自然環境部会のページをご覧ください。



札幌市環境共生担当課からのお知らせ

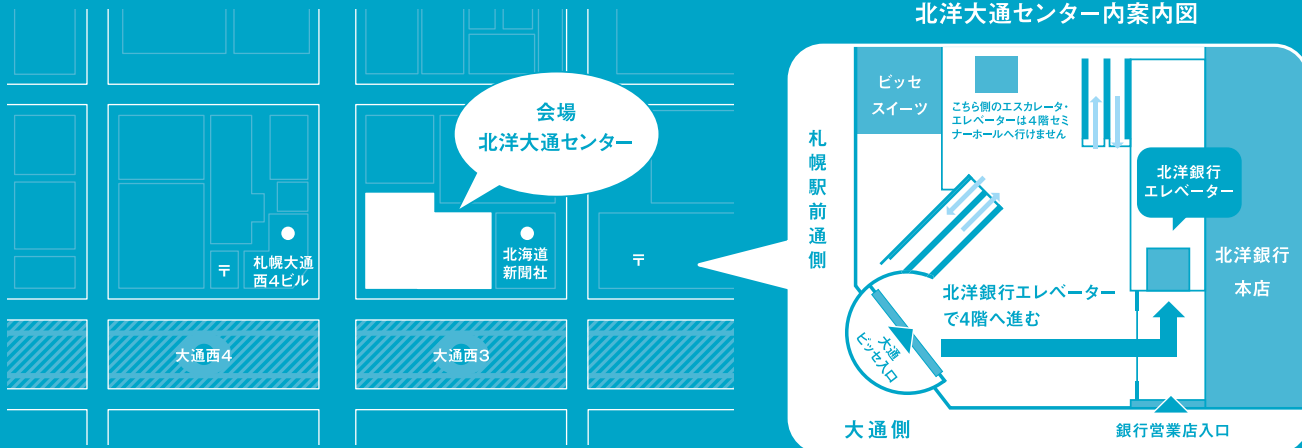
札幌市では、生物多様性の保全を推進するため、生物多様性に関する取組の方向性を示す長期的な指針として、「生物多様性さっぽろビジョン」を策定し、様々な取組を実施してまいりました。平成25年3月の策定から10年が経過し、生物多様性を取り巻く状況が変化したこと、また、「ネイチャーポジティブ」という新しい視点を踏まえて、令和6年3月にビジョンの改定を行います。

今後は、改定ビジョンに基づき、生物多様性の損失を食い止め、回復させるための取組を推進してまいります。

「生物多様性さっぽろビジョン」はこちらからご覧ください。



北洋大通センター内案内図



2023 年度「SDGs(生物多様性)私募債」発行企業一覧
(企業名の公表に応諾いただいたお客さまのみ) 敬称略・私募債の発行日順

発行企業名	代表者
井原水産株式会社	井原 慶児
株式会社札幌第一金属	中村 光定
株式会社野生生物総合研究所	安細 元啓
株式会社 L e a d i t	三戸 敬稔
野外科学株式会社	高岡 伸一
有限会社マルホン小西漁業	小西 正之
株式会社秀岳荘	小野 浩二
株式会社北翔	清水 誓幸
東ワラ商事株式会社	吉川 功